

大正 11 年 7 月 7 日のできごと

大正 11 年 4 月 1 日、小野さつきは宮尋常高等小学校（現在の蔵王町立宮小学校）に新任教師として赴任。尋常科第 4 学年 66 名の担任となりました。児童たちは熱心で面倒見の良い彼女によくなつき、保護者たちも良い先生が来てくれたと喜んでいました。

7 月 7 日午後、彼女は児童 56 人（欠席者 10 人）を連れて、白石川の河原に野外写生に訪れました。気温約 30 度の炎天下、子どもたちは水遊びをせがみましたが、彼女は許さず凶画の指導をはじめました。しばらくして、絵を描き終えた児童たちが再び水遊びをせがみます。彼女は「足だけならよい」と許して、さらに指導を続けました。

突然、児童たちの騒ぎ声が聞こえました。見ると 3 人の児童が溺れかけています。彼女は着衣のまま川に駆け入り 2 人を救い上げ、残る 1 人を助けようと再び川に飛び込みましたが力尽き、児童 1 人とともに亡くなりました。

事故の報せを受けて現場に駆け付けた彼女の父親は、愛娘の亡骸を目にすると「人様からお預かりした大切な子供を死なせて、自分だけが生き残っては申し訳が立たない。よくぞ死んでくれた…」と言いました。やがて、亡くなった児童の父親が現場に駆け付けました。父親は息子の亡骸には目もくれず、彼女の遺体にしがみついて涙ながらに言いました。「うちの息子のために

将来ある先生を死なせてしまった…申し訳ない、許してください…」これを聞いた人々は、我が子を失いながらもそのことを決して嘆かず、他者を思いやる『利他の心』に大いに感動しました。事故は全国の新聞に大きく取り上げられました。報道を見た人々は心を打たれ、同情と憐れみを深くしました。

地元宮村では彼女に報いるため、7 月 14 日に村葬を営みました。2～3 千もの会葬者が集い、彼女を弔いました。

宮城県では、教育功労表彰・人命救助表彰をもって彼女の功績を讃えるとともに、異例の特別昇給によって彼女の行動に報いました。

文部大臣も、彼女の行動を讃えて表彰しました。

県および刈田郡教育会と地元新聞社が共同で実施した弔慰金募集事業には全国から 2 万 1 千余円（現在のお金で約 2,910 万円）が集まり、遺族への弔慰金や記念碑、殉職地碑、奨学金創設などに充てられました。

事故の翌月の婦人雑誌や少女雑誌は軒並み特集を組み、彼女の生い立ちや性格、事故のあらましなどを事細かに掲載しました。ほかにも、映画、書籍、絵葉書、童謡、歌謡曲、琵琶、修身の教科書などが作られました。

日本中が彼女の死を悼み、命をかけて職責に殉じた行動を賛美し、教訓として語り継ごうとしたのです。

蔵王町文化財展②

小野さつき訓導

～大正 11 年の宮小学校と 7 月 7 日の悲劇～

【開催期間】令和元年 5 月 24 日（金）～ 6 月 30 日（日）

【会場】蔵王町ふるさと文化会館 展示室

【主催】蔵王町教育委員会（生涯学習課文化財保護係）

【協力】小野さつき訓導遺徳顕彰会・蔵王町立宮小学校

本リーフレットは文化財展②小野さつき訓導～大正 11 年の宮小学校と 7 月 7 日の悲劇～をより深く理解していただくための参考資料です。禁無断転載。非売品

小野さつき訓導は、今から 97 年前の大正 11 年に宮小学校に赴任した新任教師です。着任から 3 ヶ月あまり経った 7 月 7 日、不幸な事故によって殉職しました。この出来事については、これまで多くの機会に語られ、人々の悲しみと同情を呼んできました。

この度の文化財展では、小野さつき訓導遺徳顕彰会が所蔵する多くの資料を借り受けて展示を行っています。これらの資料は彼女の遺徳を後世に伝えるために保存されているものですが、同時に、今から約 100 年前の宮小学校と地域の様相を現在に伝えてくれる、きわめて貴重な歴史資料群でもあります。今回は、この資料群を活用して、主に小野訓導殉職事故以前の宮小学校のようすを紹介することに力を入れました。彼女が残した資料により、当時の学校生活や授業風景をある程度明確に知ることができます。平穏だった宮小学校の日常風景を少しでもイメージしていただければ幸いです。

小野さつきのプロフィール

名前 小野さつき

性別 女性

誕生日 明治 34 年 (1901) 6 月 14 日 ふたご座

出身地 宮城県刈田郡福岡村長袋（現在の白石市福岡長袋）

家族構成 両親と兄弟 5 人（3 男 2 女。さつきは末っ子）

プロフィール 身長 170 cm 体重ヒミツ（テ-タなし）足のサイズ 22 cm

得意なこと 裁縫、算術、国語、凶画、運動、水泳

好きなこと 一人遊び。でも友達と遊ぶのも好き。人を笑わせること

性格 まじめ。面倒見がいい。見た目は怖そうだけど優しい。余興では張り切るタイプ。ファッションには興味なし

ニックネーム 権兵衛。自分では『親父』と名乗る

学歴 明治 41 年 (1908) 4 月 福岡村立中岡小学校尋常科に入学

明治 44 年 (1911) 初頭 学校合併により福岡小学校に編入学

大正 3 年 (1914) 4 月 福岡小学校高等科に入学

大正 5 年 (1916) 4 月 白石実科高等女学校に入学

大正 7 年 (1918) 4 月 宮城県立女子師範学校に入学

大正 11 年 (1922) 4 月 宮村立宮小学校に訓導として採用

7 月 7 日 殉職



小野さつき訓導資料にみる大正11年の宮小学校

映画フィルム・絵はがきにみる当時の宮小学校



木造2階建の校舎



木造平屋の教育棟



暑気対策のため障子戸は枠だけ



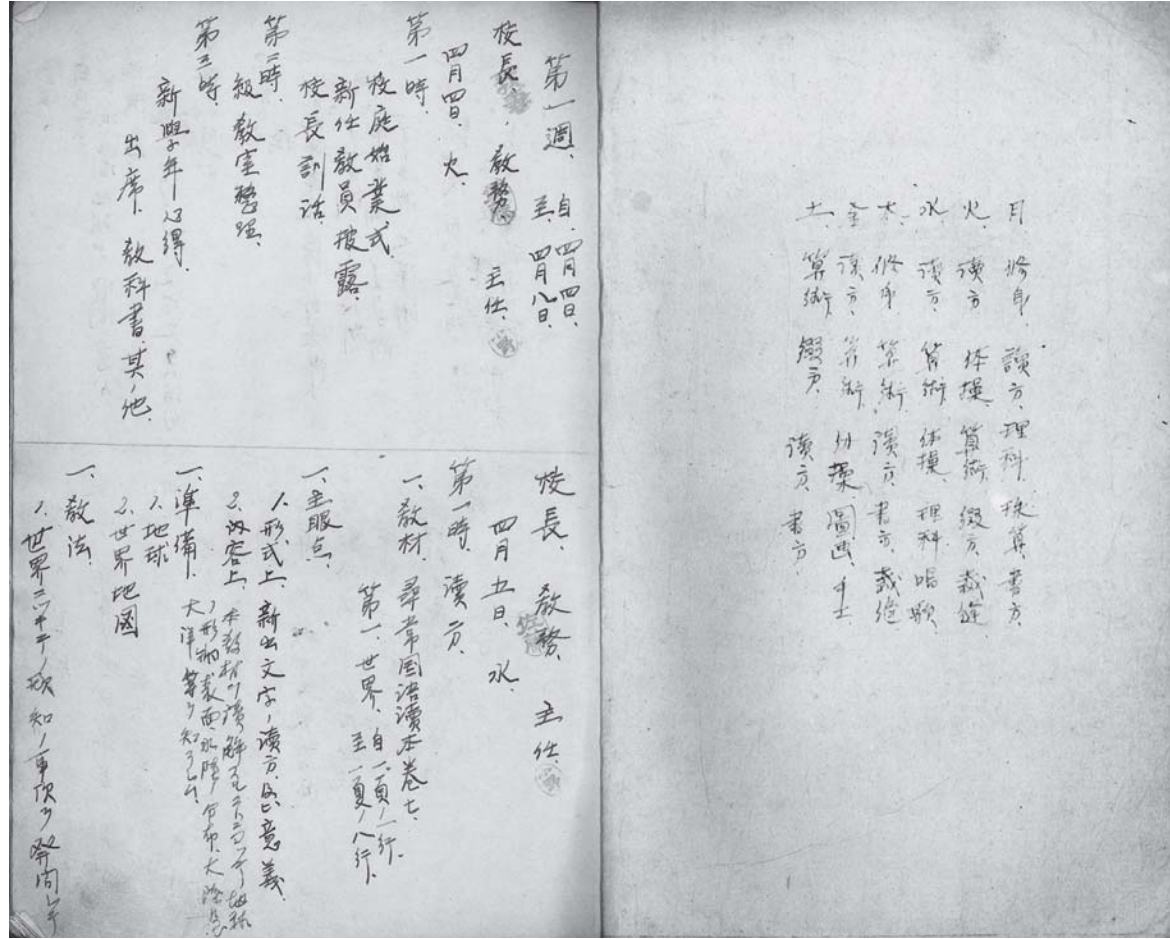
授業の刻限を告げる鐘



尋常科4年生の教室



正門



『小学校教授目録』 大正11年(1922)

小野さつき訓導が作成した指導案です。表紙見返しに時間割が書かれています。指導案は週ごとに作成し、校長の承認を得て授業に臨んでいました。随所に自己確立・自己表現という指導目的が認められ、彼女が(あるいは学校が)児童の個性を引き出すことを重視していたことがうかがえます。図画の時間は野外写生主体で、赴任して間もない4月2週目には初の野外写生が行われたことがわかります。

小野さつき訓導が作成した時間割 (大正11年度・宮小学校尋常科4学年)

曜日 校時	月	火	水	木	金	土
1	修身	読み方	読み方	修身	読み方	算術
2	読み方	体操	算術	算術	算術	綴り方
3	理科	算術	体操	読み方	体操	読み方
4	珠算	綴り方	理科	書き方	図画	書き方
昼食	昼食					
5	書き方	裁縫	唱歌	裁縫	手工	

3 学期		2 学期		1 学期		大正11年度 宮村立宮尋常高等小学校の主な行事とできごと
<p>3月1日(木) 旧正月14日祭典(刈田嶺神社晩祭りか?)につき短縮授業</p> <p>2日(金) 大談話会</p> <p>3日(土) 青年団並びに乙女会総合談話会</p> <p>7日(水) 小野訓導肖像額届く</p> <p>10日(土) 陸軍記念日(記念講話)・尋常6年及び高等2年児童、卒業記念写真撮影</p> <p>22日(木) 祝日(春季皇霊祭)</p> <p>24日(土) 3学期終業式(4月3日まで10日間休業・成績発表・大掃除)</p> <p>25日(日) 修了式・卒業式・謝恩会</p>	<p>2月11日(日) 祝日(紀元節)・紀元節の式を挙げる(児童は参加せず)</p> <p>14日(水) 臨時休業(故伏見宮殿下国葬のため)</p> <p>16日(金) 旧新年祭(尋常6年以上の児童、神明社参拝)</p> <p>17日(土) 短縮授業</p> <p>21日(水) 教育会(算術科の研究授業)</p> <p>24日(土) 旧正月14日祭典(刈田嶺神社晩祭りか?)につき短縮授業</p> <p>31日(木) 入営者(軍に入隊する者)の壮行行事</p> <p>29日(日) 高等科児童、各教室の障子貼り直し作業</p> <p>9日(火) 入営者(軍に入隊する者)の壮行行事</p> <p>7日(日) 振替授業・3学期始業式・大掃除</p> <p>6日(土) 振替休業(始業式を日曜日に振り替えるための措置)</p> <p>5日(金) 青年団夜学会再開</p> <p>1月1日(日) 1月1日の式を挙げる(役場職員、各委員)</p>	<p>12月5日(火) 教室に暖房用の火鉢を置く</p> <p>15日(金) 青年団夜学会を開始(1月31日まで。日曜を除く毎晩開催)</p> <p>27日(水) 尋常4年以上で玉石を運び、小野訓導の墓前に敷く</p> <p>28日(木) 2学期終業式・成績発表・大掃除</p> <p>29日(日) 冬季休業(翌1月7日まで10日間) / 青年団夜学会休講(翌1月5日まで)</p> <p>11月2日(木) 高等科1年児童、腸チフスに罹患。校内消毒</p> <p>3日(金) 公認欠席者6名(腸チフス罹患者1、罹患の恐れのある者5)</p> <p>12日(日) 運動会</p> <p>13日(月) 運動会の振替休業</p> <p>17日(金) 初雪が降る</p> <p>18日(土) 臨時休業(職員全員出張のため)</p> <p>19日(日) 振替授業</p> <p>20日(月) 尋常4年・高等1年138名、修学旅行(福島県飯坂。日帰り。引率6名)</p> <p>21日(火) 振替休業</p> <p>23日(木) 祝日(新嘗祭)・高等2年27名、修学旅行(松島。2泊3日。引率2名)</p> <p>25日(土) 尋常4・高等1年、郡品評会を見学(白石)・高等2年、修学旅行から貴校</p>	<p>10月5日(木) 青年団運動会(全校児童で見学)</p> <p>14日(土) 故小野さつき訓導百日祭</p> <p>17日(火) 青年団講話(白石市講堂)</p> <p>24日(火) 高等科児童、小野訓導殉職地への道の修理作業</p> <p>28日(土) 教育活動写真観覧・神明社にて招魂祭・青年団道路清掃</p> <p>30日(日) 学制発布50年記念式・祝賀として職員、児童全員で提灯行列挙る</p> <p>31日(火) 祝日(天長節)・式典挙行・児童、職員全員で陸軍の機動演習見学</p> <p>9月1日(金) 2学期始業式</p> <p>7日(木) 処女会総会</p> <p>8日(金) 行程で盆踊り挙る(地区行事)</p> <p>18日(日) 代用教員猪股三郎、着任(小野さつき訓導の代替)</p> <p>22日(金) 白石中学校絵画展覧会に作品26点を送付</p> <p>8月1日(火) 夏季休業(8月31日まで1ヶ月間)</p> <p>11日(金) 第1回招集日(課題整理・第2期課題・大掃除)</p> <p>21日(月) 第2回招集日(課題整理・第3期課題・大掃除)</p> <p>31日(日) 1学期終業式・成績発表・大掃除</p> <p>30日(日) 蓮蔵寺にて小野訓導追悼会(職員・児童全員参加)・遭難現場で流燈会開催</p> <p>16日(日) 白石にて青年団剣道大会</p> <p>14日(金) 故小野さつき訓導の村葬</p> <p>13日(木) 通夜(職員全員宿直)</p> <p>12日(水) 村葬準備(児童は任意登校だったが大半が出席)</p> <p>11日(火) 夜11時、我妻校長が帰校</p> <p>8日(土) 小野訓導、児童1名の死去について全児童に訓示</p> <p>7日(金) 小野さつき訓導、白石川『万歳河原』にて殉職</p> <p>6日(木) 全校児童・職員一同、白石川『万歳河原』にて皇太子殿下乗車の列車を奉迎</p> <p>7月3日(土) 我妻貞亮校長、愛知方面に長期出張(7月12日まで9日間)</p>	<p>4月4日(日) 始業式・新任教師披露式・入学式</p> <p>19日(水) 休業日(神明社春季御祭典のため)</p> <p>24日(日) 組長・副組長の任命</p> <p>25日(火) 全校児童・職員一同花見</p> <p>5月9日(火) 早起き会(尋常3年以上は6時始業、尋常2年以下は8時始業)</p> <p>11日(木) 尋常4年以上、展覧会鑑賞(白石市)</p> <p>13日(土) 臨時休業(教育会で職員全員出張のため)</p> <p>27日(土) 海軍記念日。記念講話 ※講話中、児童7人が貧血で卒倒</p> <p>31日(水) 入営者(軍に入隊する者)の壮行行事</p> <p>6月3日(土) 尋常3年以上、授業1時間のみで大掃除</p> <p>5日(日) 尋常3年以上、農繁休業(6月19日まで2週間)</p> <p>12日(日) 高等科児童、農業実習のため招集</p> <p>19日(日) 尋常3年以上、始業</p>		